

**来年度受験する3年生・大学院生 諸君!**

11月・12月は「合格論文講習」や「教職教養講習」、「教員採用選考説明会」、「合格体験談」とイベントが目白押しでしたが、それらをきっかけに教員採用試験への意欲が一層高まったことと思います。先輩方も君たちと同じハードルを飛び越えて教員になっています。君たちだけが大変なわけではありません。そして、闘う相手は他の受験生ではありません。自分自身との闘いです。「教職教養がなかなか捗らない」「大学に推薦で入学したので専門教養に不安がある」「教育法規や学習指導要領のポイントが分からない」など不安はたくさんあるでしょう。でも、それらを解決するのは自分しかありません。教職課程センターはできる限りの支援はしますが、最終的に勉強するのは自分自身です。目標は、試験当日合格ラインを突破できるかどうかです。弱音を吐かず、最後まであきらめず、地道に努力を続けましょう! 教員は「100点満点は必要ない」ということです。1次試験は、70点平均を取れば十分です。それなら何とか頑張れるでしょう。合格体験談で報告者全員が話していましたが、教員採用試験で何が辛かったかと言えば、間違いなく「とんとん一般企業に就職している友達と比べて、自分は3月まで待たされる。その間、8月に1次試験の合格発表、10月に最終合格発表、3月に着任先決定と3回もドキドキする場面があり、そのどこかでアウトになれば終わり、つまり、メンタルのキープが大変ということ。それを克服するためには、自分と同じく教員採用試験を目指す仲間と一緒に筆記試験や論文の勉強をしたり、面接練習をしたりすることです。これまでに私が指導した学生で、友達とほとんど話さず一匹狼だった人の合格率は極めて低いです。また、ごくまれに合格しても所属校で先輩教員や同僚とうまくコミュニケーションが取れず、課題を一人で抱え込んで悩んでいる人が多いです。それではダメなのです。これからの学校では組織的に対応することが強く求められています。そして、生徒にコミュニケーション能力を培うことが緊急の課題です。そのためにも、教師自身がコミュニケーション能力を持っていることが不可欠です。一人で教員採用試験に立ち向かおうとしている人は、今すぐ仲間をつくってください。同じ学部で無理なら、相談室に来ている他学部の受験生がいます。相談室に来る学生はみんな教員を目指している仲間です。遠慮なく悩みを打ち明けてください。相談室も全力で支援します。

**【実施した行事、実施する行事】**

- 1 「中高一貫教育校授業見学会」 [東京都立武蔵中学校高等学校] 11/16 参加者7人
- 2 「合格論文書き方講習」 11/9, 12, 13 12/3, 4 参加者22人 (5月の講習参加者20人)
- 3 「教職教養学習法講習」 11/26, 27, 30 参加者14人
- 4 「3キャンパス合同 カリスマ・アウンサーによる面接講習」

2019年2月19日(火) 13:20~16:50 於: W1002

★ 本大学初の試みです。フロのアウンサーを講師に迎え、個人面接に向けた心構え、発声の仕方、答え方、合格オーラの出し方、集団討論での発言の仕方や態度など、合格するために必要な要素について理論と実践の両面から指導していただきます。

★ 当日は、代表者による模擬個人面接と模擬集団討論を行い、それぞれについてご指導いただきます。

★ 学年・学部は、問いません。年に1回の講習なので、是非参加してください。1・2年生の参加大歓迎。

★ 申込締切: 2019年1月19日(土)

★ 申込先: 教職課程センター小金井相談室

- 5 「**個人面接練習・集団討論練習・模擬授業**」 (個人) 2/22, 25, 26, 3/1, 4, 5, 8, 11, 12 (個人) 3/15, 18, 19 (集団) 3/22, 25, 29 (模擬授業) 4/1, 3, 5

★ 個人面接練習は1人3回、集団討論は1人2回、模擬授業は1人1回実施する予定です。今年は、1対1の個人面接1の他に、互いが面接官の体験を通して自らの課題を明らかにする個人面接IIも予定しています。個人面接練習、集団討論演習、模擬授業とも1・2年生の参加大歓迎。

★ 申込締切: 2019年1月19日(土)

# 【合格論文の書き方チェック】

法政大学生諸君の  
全員合格を  
期待しています！

★この時期に「合格論文の書き方講習」を復習して論文添削を増やしましょう。

《前文》次の①～④が書いてありますか？

① 問題のキーワードが抽象的だったり、複数の意味をもっていたりするとき それを自分はどうかとらえたのか。

例「私は、教師の使命とはどの生徒に対してもその個性を十分伸ばしてあげることであると考える。」

「私は、生きる力の中でも、思考力・判断力・表現力が極めて重要と考える。」

「私は、教員の資質のうち、授業力と生徒理解力が特に重要と考える。」 ★絞り込みが大切！

② 問題のキーワードが何故重要なのか。★シンプルに書く。★生徒の様子を書けば、いつでも使える。

③ 「しかし、残念ながら現状は・・・」★シンプルに書く。★否定的なことを書くときは断定的に書かないこと。

例「しかし、残念ながら現状は、いじめによる自殺（教師による体罰）が後を絶たず、心が痛む。」

「しかし、残念ながら現状は、遅刻や身だしなみの乱れが多く、基本的な生活習慣が徹底できていないと聞く。」

「しかし、残念ながら現状は、ややもすると教師の説明だけによる一方的な授業になりがちで、主体的・対話的で深い学びが少ない傾向がある。」

④ 論文の結論を書く。★フォーマットは、各自で決めておく。★校種・教科、柱の文言を忘れないこと。

例「私は、中学校数学科教師として、学習指導と社会に開かれた教育課程の視点から〇〇を実現する。」

《本文》つまり、2つの柱立ての部分

(柱) 必ず体言止め。キーワードが3つあるときは2つ(柱1と柱2)に分ける。

例「主体的・対話的な学びを行うための学習指導の工夫」

「深い学びを実現するための社会に開かれた教育課程の推進」

(論) 柱1では学習指導と問題のキーワードの関係を、柱2では地域連携と問題のキーワードの関係を1～2行で述べる。

例「授業は、主体的に取り組む態度を育成する上で最適の場面である。」

「学校行事は、社会貢献の精神を育む絶好の機会である。」

「授業は、教師の生命線である。授業力向上こそ、教師の資質向上に直結する。」

「授業は学校の根幹であり、チーム学校の中心である。授業の充実は、チーム学校に不可欠である。」

「生徒は、学校だけで育つわけではない。思いやりの心(問題のキーワード)は、地域や社会の中でも大きく育つ。」

(例) 体験自体はいつも同じでよいが、文末を問題のキーワードに寄せて書く。今後、教育実習体験と差し替え可。

例「私は、教育実習でICT機器を活用して生徒が学び合いをしている姿を見た。そこで、ICT機器の活用は主体的な学びに極めて有効であると学んだ。この体験から私は、・・・」

「私は、教育実習でグループ学習を通して生徒が学び合いをしている姿を見た。そこで、グループ学習は他者を思いやる心に育成に極めて有効であると学んだ。この体験から私は、・・・」

★柱1、柱2の両方とも成功体験にせず、いずれか一方は、「～という失敗体験から学んだ」という内容にしたい。

(策) 策①は(例)の体験と関連した方策を書く。各方策の文末を問題のキーワードに寄せて書くこと！

★策は、具体的なものを必ず2つ以上(東京都は3つ)書く！東京都は、策③の後に「価値付け」を書く。

例「グループ学習やペア学習を実施して学び合いをさせ、思考力・判断力・表現力を育てる。」(思考力・判断力・表現力)

「授業にICT機器を活用し、主体的で対話的な学びをさせる。」(主体的で対話的な学び)

「単元に1回以上実験を行い、〇〇を実現する。」

「日常生活に関連した教材を用いて、生徒に学ぶ意義を感じさせる。」(学ぶ意義)

「授業中に人権侵害の発言があった場合は、毅然として厳しく指導する。」(人権教育)

「毎朝校門に立ち、挨拶運動、遅刻指導、身だしなみ指導を行い、基本的な生活習慣の定着を図る。」

「身だしなみ週間」「遅刻防止週間」を設定し、生徒会の生徒と一緒に基本的な生活習慣の徹底を図る。」

「家庭学習ノート」に家庭での様子を記入させて家庭との連携を図り、〇〇を実現する。」

「ロールプレイングやディベートを通して、的確な表現力を育てる。」(的確に表現する力)

「生徒と共に地域清掃ボランティアに参加し、社会貢献の精神を育てる。」(社会貢献の精神)

「家庭や地域から講師を招いて、「〇〇」というテーマで講演会(シンポジウム、交流会)を開き、〇〇を図る。」

「学校の様子を学級通信に書いたり、学校公開を実施したりして、〇〇を図る。」

「近隣の小中学校と連携し、生徒を学習ボランティアとして派遣し、〇〇を図る。」

「スクール・ソーシャル・ワーカーと連携し、一層の生徒理解を図る。」(生徒理解)

「研修センターの研修会や教科の研究会に参加し、指導法等について自ら研修する。」(教員の資質向上)

「学校通信を町会の掲示板に掲示して学校の様子を地域に周知し、〇〇を図る。」

《まとめ》次の内容を入れて論文を締めくくる。★フォーマットは、各自で決めておく。

①教師としての夢・理想 ②柱の文言 ③問題のキーワード ④教師としての決意

